

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



## 人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部  
事業だより第73号  
令和5年8月8日

夏休みに入り一段と暑さが増しています。子供たちも活動の場を家庭や地域に移しているところだと思いますが、熱中症や水難事故に十分注意して活動に取り組んでほしいと思います。

一方、私たちは、夏休みの時間を活用して、学校訪問をさせていただいています。担当者や推進員さんには、忙しい中に時間を作っていただき大変ありがとうございます。おかげで、特色ある取組や工夫、困りごとなどを直接お聞きすることができています。内容は、後日まとめて提供していきたいと思っています。



ヒラタクワガタ(オス)

前号で放課後子供教室の活動がスタートしたことをお伝えしました。そして、今回号からは各校区の活動の様子を紹介していきたいと思います。今後の予定は第70号の裏面をご覧ください。

今回は玉名中学校区(滑石小、玉名町小)の活動の様子をお伝えします。

### 滑石小学校



1・2年生「老人会との交流！」

推進員がコーディネートし、老人会の方と1・2年生とで、いもの苗植えの交流を行いました。

児童からは、「いもの植え方が分かった。たくさんとれるようにお世話したい。」という感想がありました。

老人会の方々は、「子どもたちとふれあうことで元気が出る。」「収穫が楽しみ」とおっしゃっていました。

担任は、「とても良い交流ができ、子どもたちに良い体験ができた。」と交流のよさを実感していました。



3年生以上「しゃくつり、貝堀大会！」

推進員のコーディネートのもと、地域や漁協の協力を得て、しゃくつり・貝堀大会を行いました。

4年ぶりの開催で、児童は、とても喜んで参加し、笑顔や歓声が絶えませんでした。参加した教師からも一緒になって活動し、「とても良い体験ができた」「実施できて良かった」という声が聞こえました。

地域の方々も、子どもたちと一緒に楽しめた喜んでおられました。



2年生「まち探検」！

2年生は、生活科で「まち探検」に出かけ、その支援として推進員が同行しました。

子どもたちからは、「私たちの安全を見守ってくれてありがとう。」「地域のことを教えてくれたありがとう。」と感謝の言葉が聞かれました。

児童の喜ぶ姿を見て、担任も、「地域のことがいろいろと知れて、とてもいい学習になった」と手応えを感じていました。

裏面あり

## 玉名町小学校

### 【1年生:見守りボランティアさんとの顔合わせ】



1年生の4月は、4時間授業です。そのため、1年生だけで下校することになります。慣れない通学路を自分たちだけで歩いて帰るのは危険なので、4月は地域の方や保護者の方が「見守りボランティア」として、一緒に下校してください。

この日は、初めて一緒に下校する日だったので、「顔合わせ会」を行いました。ボランティアリーダーさんから、「安全に家に帰ってほしいので、きまりやルール、私たちの言うことを守ってください。」という話をさせていただきました。



### 【3年生:まちたんけん】

3年生は社会科の学習「わたしたちのまちと市」で、学校周辺の東西南北の様子を、4回に分けて見学に行きました。交通量が多い校区内を、より安全に見学ができるよう、たくさんの引率ボランティアさんにご協力いただいたおかげで、子どもたちは、しっかりと学習することができました



### 【6年生:平和学習】

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワークの高谷和生さんと荒尾市戦史研究家の松山強さんをお招きして、平和学習を開きました。

写真や模型、実際に使われていた服や弾薬など、貴重な資料を実際に目にしたり、高谷さんが調査・研究してこられた結果を聞いたりする中で、平和の尊さや戦争の愚かさについて学ぶことができました。

高谷さんは、「戦争は遠くの出来事でも昔の出来事でもありません。自分のこととして、何があったのかを見つめ直してほしいと思います。」と話されました。

### 【全学年:読み聞かせ】



地域の方や九州看護福祉大学の学生さん、玉名女子高校の生徒さん、保護者さんに、月2回ほど、金曜日の朝に読み聞かせをしています。

学年にあった本を選んだうえで、しっかり聞いてもらおうと工夫して読んでいただけなので、子どもたちも毎回楽しみにしています。